

【執筆者紹介】（掲載順）

田村達也（たむらたつや） 公文書館専門員
伊藤 康（いとうやすし） 公文書館専門員
安藤文雄（あんどうふみお） 公文書館専門研究員
清水太郎（しみずたろう） 公文書館専門員

【編集後記】

ようやく『研究紀要』を創刊できる運びとなりました。当館の開館は、平成二年一〇月ですから一五年目を迎えたこととなります。その間の経緯ですが、開館から数年間は専門職員の配置もなく、館長自らが展示からレファレンスまでこなすという状態が続きました。その後、順次専門職員が配属となり、研究成果を『鳥取県立公文書館報』にまとめてきました。このたびの『研究紀要』の創刊は、その延長上にあります。この機会に、『館報』に掲載された研究成果の一覧を掲載しました。研究の一助となれば幸いです。（Y・I）

【鳥根県時代文書の引き継ぎに関する一考察】（伊藤康） 8号
【門協家資料群の紹介】（田村達也） 8号
【史料紹介「明治」二六年参事官水害視察】（伊藤康） 9号

【助産制度の整備と近代的産婆】（谷口啓子） 10号
【近代郡制度に関する一考察―再置県鳥取を事例として―】（伊藤康） 10号

【御真影下賜と義勇奉公の道】（田村達也） 11号

【史料紹介 明治二六年水災の新資料「梶川本県参事官水難視察筆記」】（伊藤康） 11号

【鳥取県例規の変遷】（谷口啓子） 12号

【岡崎家住宅の建設者についての一考察】（田村達也） 12号
（館報は八号から二二号まで刊行）

鳥取県立公文書館研究紀要 創刊号

平成一七（二〇〇五）年一月三二日 発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒六八〇―〇〇一七

鳥取市尚徳町一〇一

TEL 〇八五七―二六―八一六〇

印刷 富士印刷株式会社